

# 平成21年度一般会計補正予算(第3号)全会一致で可決

## 一般会計補正額

### 補正後

1億4,193万8千円  
124億4,345万6千円

|               |              |
|---------------|--------------|
| 国民健康保険特別会計    | 35億9,398万9千円 |
| 国民健康保険診療所特別会計 | 6,226万2千円    |
| 老人保健医療特別会計    | 1,709万1千円    |
| 後期高齢者医療特別会計   | 3億2,322万8千円  |
| 簡易水道特別会計      | 273万6千円      |
| 下水道事業特別会計     | 16億6,129万8千円 |

## 予算委員会の主な質疑

### 総務企画部

議員 「神崎市歴史文化遺産デジタルミュージアム構築事業」は。

議員 委託先をどのように考えているのか。

総務企画部長 専門的知識を有する事業所に委託を行い、指導しながらこの雇用対策に繋げていくことにしている。

議員 市で発注するなら、市民を雇うなどの条件を、委託先に伝える措置をとるべきでは。

総務企画部長 雇用対策なので、ハローワークを通じた募集になる。市としても雇用に当たつての面接を行ない、適任者を選ぶことになる。

議員 「消防防災施設調査事業」について、防災係で既に全てを把握しているのではないのか。

総務企画部長 消防団各部で春秋に消防設備、消防水利の点検を行なっている。合併して市全体についての把握ができていないので、消防設備や消防水利の看板等の表示がされている箇所など今回調査を行い、データベース化して整備活用を図りたい。

平成21年6月第4回議会定例会を、6月1日から6月23日までの23日間開催した。条例案、予算案等合計15件の審議を行い、又、一般質問者16名が登壇した。特に、今回の補正予算については、経済不況の中、失業対策費として雇用・就業機会を創出する事業に対し、国から県に交付され、県はこれを原資として基金を設置。市の実施事業に補助金を交付し、緊急雇用対策費として1億1,268万6千円を7件の長期雇用(3カ年)、8件の短期雇用事業として上程され可決された。



神崎市歴史文化遺産  
下村湖人生家

議員 「政策推進専門員」について具体的な説明を。

**総務企画部長** 政策推進専門員については、本年度から新規に制度化しているが、市行政全般の業務について専門的に知識を有している者を雇用している。

議員 「財産台帳・備品台帳整備事業」で、適宜整理し入力を行うとあるが。

**財政課長** 旧三町村三様で簿冊として財産台帳・備品台帳がある。備品台帳は監査委員により検査を行なっているが、財産台帳については整理ができていなかったなので、臨時雇用を行いシステムにより情報を整理し、財政経営健全化では財産の評価も必要で今回、財産評価も含めて取り組む。

## 市民福祉部

議員 「保育園安全安心対策事業」について、男性の臨時職員を雇用するのであれば、男性の保育士を採用してはどうか。

**副市長** 安全安心を強化するということ、必要に応じて今後対策を講じていきたい。



園児の安全を守る、保育園安全安心対策事業

## 国民健康保険事業 特別会計

議員 30数%の健診受診率と聞いているので、今後50%以上に引き上げないと、後期高齢者医療の交付金にペナルティが課せられるので、市民が受診しやすい時期に実施することを検討すべきでは。

**市民福祉部長** 成人病予防センターだけでなく、がん検診の組織と協議が必要なので、来年度は受診率が向上するよう、再度協議を行なう。

議員 動機付け支援とはどんな内容なのか。

**市民課長** 生活習慣病の予備軍の方々の、食生活や運動習慣を保健師が指導するという動機付けを行い、3カ月後に面接してチェックを行なうもので、成人病予防センターに委託し、医師会から神崎市の保健センターに来ていただき対象者と面接・指導を行なうものである。

## 産業建設部

議員 「長崎街道歴史的まちなみ保存事業」について、どこからどこまでが対象となるのか。

**商工観光課長** 長崎街道の起点はひのはしら一里塚で、終点は4丁目の西木戸である。

議員 「長崎街道歴史的まちなみ保存事業」は、具体的に何を調査するのか。

**商工観光課長** 現在考えているものは、ひのはしら一里塚の建物、旧福成歯科医院（古賀銀行跡）、4丁目にある原岡氏の旧商家の建物、真光寺、船津製麺等を考えている。



長崎街道神埼宿  
(神埼町4丁目の西木戸)

**議員** 長崎街道の中心地である櫛田神社は、なぜ除外されるのか。

**商工観光課長**  
調査の方向で検討したい。

**議員** 「緊急水環境改善事業」では千代田町の水路になぜ限定されたのか。

**産業建設部長**  
緊急経済対策については当初予算で神崎の土地改良区に798万4千円ということで、水路のゴミ、城原川など河川の除草作業を既に委託し、事業を行っている。千代田町での取組みを行なっていないかったので、この事業を活用し、実施したい。

**議員** 「緊急水環境改善事業」



急がれる、河川と水路の水草除去と泥土の浚渫

について、千代田は水質の関係で農産物にも影響を与えている。泥土の影響も大きいと思うので、地域の協力もお願いし、浚渫する方向で検討しては。

**市長** 浚渫は必要と思うので、地区の方の協力をお願いしたい。

## 教育委員会

**議員** 「地域スポーツ人材の活用実践支援事業」については。

**教育部長** 顧問の他に、専門員を迎えて指導を行なう事業で、平成20年度までは全国で2,500校を対象に取り組み、平成21年度は4,000校に拡充されている。

**議員** 「安全・安心まちづくり事業」は、巡回や立ち番を行う職員の採用であるが、地域のことを知っていないとロスがあるので、ハローワークを通じて採用するよりも学校で採用した方がよいのでは。

**教育部長** 長期雇用については市が青少年市民会議の団体に委託し、団体からハローワークに募集する流れになる。その募集においてその校区からと限定できるか調べてみたい。

**議員** 「中学生土曜朝塾支援事業」は、全クラスが対象な

のか、自由参加なのか。また、指導者は何名を予定されているのか、生徒への呼びかけはどのようにするのか。

**教育部長** 対象は中学3年生全員であるが、部活動以外の習い事もあるので、現在、校長会を通じ調査をしている。強制はできないので、生徒及び保護者で選択していただく。

指導者は、現在のところ神崎中が5クラス、千代田中が3クラス、脊振が1クラスということで計9名、塾の先生などをお願いして授業を行なう。



スポーツに頑張る生徒を見守る  
顧問の先生と専門指導者